

穀物ソルガム 地産地消に力

年 組 名前

- 信州大工学部や長野市などが、「信州そるがむで地域を元氣にする会」を設立しました。設立した目的や課題について、記事を読み取りましょう。

①次の漢字の読み仮名を書きましょう。

問題点

- ⑤ 参加者からは、ソルガムについて、どんな期待や提案などが出ましたか。

期寺

提案一

ら書きましょ。

③信大と市は共同研究で、ソルガムを活用した、どんな構想を描いてきましたか。二つ挙げましょう。

- ⑥あなたの周りにある地産地消の取り組みについて調べ、分かったことを書きましょう。

信大・長野市など 会設立



「信州そるがむで地域を元気にする会」が開いたシンポジウム

穀物ソルガム 地産地消に力

元氣にする会は、他に長野県立大（長野市）、実の加工販売を手掛ける信大発のベンチャー企業AKEBONO（アケボノ、同）などが加わり、5月に設立した。天野良彦・信大工学部教授（生物化学）が理事長に就いた。25日、活動の皮切りとなるシンポジウムを同学部で開いた。

信州大工学部（長野市）や長野市などが、イネ科の穀物ソルガムによる食やエネルギーの地産地消を目指して「信州そるがむで地域を元氣にする会」を設立した。信大と市によるソルガム利用の共同研究は昨年度で一区切りとしたが、より多くの企業や農家と一緒に取り組む態勢へ発展を図る。栽培の拡大に向け、オリジナルの品種の登録を目指している。



長野市七二会地区で栽培されたソルガム＝2020年9月

「手間掛からぬ」品種 開発も目指す

天野理事長は「地域循環型社会の実現のため、さまざまな背景を持つ人の力を結集したい」とし、元氣にする会への参加を呼び掛けている。問い合わせは、事務局の信州科学技術総合振興センター（☎026・269・5700）へ。

信大と市は2013年度から共同研究を進め、市内では20年度、計約4・4㌶でソルガムを栽培。食品開発が広がりつつある構想も描いてきた。シンポジウム

ムで天野理事長は会の設立趣旨について、個々の技術は「ある程度実証できた」とした一方、全体をつなげる仕組みづくりが今後の課題とし、活動を広げたいとした。

オリジナル品種についても報告。信大農学部の春日重光教授（栽培学）の協力で試験栽培中だとした。パネル討論では、地域で栽培しているソルガムは高さ2㍍3㍍になることから「背

が高すぎ、穂が折れてしまう」と指摘。農家がより手間を掛けずに育てられる背丈で「食べておいしい」品種を目指すとした。

会場とオンラインで約60人が参加。会場からは、ソルガムが栽培しやすく収入につながる作物として定着すれば「耕作地が放棄されにくくなる」と期待する声や、実にはアレルギー症状を引き起こす原因物質を含まないため、災害時の備蓄用の食品に適しているとの提案などが出了た。

穀物ソルガム 地産地消に力

解答例

年 組 名前

①次の漢字の読み仮名を書きましょう。

信州大工学部や長野市などが、「信州そるがむで地域を元氣にする会」を設立しました。設立した目的や課題について、記事を読み取りましょう。

(はか) る (つ) いた

図

(はつこう)

(しゆし)

発酵

趣旨

(びちく)

(じゅんかん)

循環

②元気にする会が目指すのは、イネ科の穀物ソルガムによる何の地産地消ですか。リード（第一段落）から書きましょう。

【解答】 食やエネルギー

提案——実際にアレルギー症状を引き起こす原因物質を含まないため、災害時の備蓄用の食品に適している

③信大と市は共同研究で、ソルガムを活用した、どんな構想を描いてきましたか。二つ挙げましょう。

【解答】 葉や茎をキノコ栽培地に使う

メタン発酵させてエネルギー源に替える

④パネル討論では、地域で栽培するソルガムの問題点として、何が指摘されましたか。また、どんな品種を目指すとしていますか。

問題点——高さ2~3mになることから「背が高い、穂が折れてしまう」

目指す品種——農家がより手間を掛けずに育てられる背丈で「食べておいしい」品種

⑤参加者からは、ソルガムについて、どんな期待や提案などが出ましたか。

期待——栽培しやすく収入につながる作物として定着すれば「耕作地が放棄されにくくなる」

⑥あなたの周りにある地産地消の取り組みについて調べ、分かったことを書きましょう。

【解答】 自由記述